

令和6年度「諫高・諫高附中的日（仮称）」（生徒・職員が自ら管理できる日）について

諫 早 高 等 学 校
諫早高等学校附属中学校

1. 趣旨

- 社会が急激に変化し不確実さや不透明さが増す中であって、これからの社会の形成者としての資質・能力を育成するために、生徒が自己理解を深め、自己の在り方・生き方を考え、社会に主体的に参画する「主体性の育成」が求められている。
- 教職員についても、これからさらに求められる新たな学びに対応するための自己研鑽や研修が必要になるとともに、全社会的な「働き方改革」の中でワークライフバランスの確保が求められている。
- 本校ではこれまでも上記を踏まえた取組を行ってきたが、生徒・職員に求められる内容のより一層の充実を図るため、「諫高・諫高附中的日（仮称）」（生徒・職員が自ら管理できる日）を試行的に導入する。

2. 目的

授業日でも休業日でもない「3つ目の区分の日」と位置付け、生徒・職員それぞれに以下を主な目的として自ら考えて計画し、その計画に基づいて過ごす。

- 〔生徒〕 * やるべきことを計画的に行う主体的な学びの充実
 - * 自身で時間管理を行う経験の蓄積（平日通院や心身のリフレッシュ等）
- 〔職員〕 * 新たな学びや ICT 活用等に対応するための自己研鑽・研修
 - * 心身のリフレッシュ（平日通院や休息等）
 - * 超過勤務縮減

3. 設定日

9 月 1 1 日（水）

* 10月以降の設定日については、後日改めてご連絡します。

4. 補足事項

- (1) 生徒・職員ともに、個々人の裁量で時間の活用が最大限できるように工夫する。
 - 授業等を行わない。部活動も原則行わない。（大会前等は既存規程を準用）
 - 課題等は生徒に課さない。
 - 職員の勤務時間(8:00～16:30)の範囲で、登校し自学を行うことも可能とする。
 - * 使用できる教室は事前に指定します。
- (2) 令和6年度は「試行」とし、検証を行いながらより良いものにする。
- (3) この取組の正式名称は、後日生徒に募集する予定です。